



高貞碑は、北魏時代、六朝楷書の代表的な逸品である。角はった切れ味の鋭い筆使いで書いている。(方筆)

◎倣書とは古法帖から感じられる結体、結構、性情をもとにした作品を作ること。

高貞碑を倣書で書いています

蝶を帯びて 更に看るに宜し
蝶々を誘う姿が、一番美しい
(晩唐・顧非熊の詩より)

